

平成 26 年度 第 10 回理事会抄録

日時：平成 27 年 2 月 21 日（土）14：18～17：07

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水順、荻原（副会長）、宇田、苅山、小林正、陣内、土井、三澤、山本（常務理事）、大庭、小林毅、高島、谷、藤井、宮口（理事）、古川、長尾（監事）

理事会の求めによる出席：小賀野（企画調整委員長）、富岡（WFOT 代表）、清水兼（都道府県士会連絡協議会会長）

*理事会に先立ち、理事勉強会として村井千賀氏（厚生労働省老健局老人保健課課長補佐）の講話及び質疑応答が行われた。

I 報告事項

1. 平成 26 年度の事業評価および平成 27 年度の事業評価表について（荻原事務局長・小賀野企画調整委員長）平成 26 年度および平成 27 年度の担当部署の事業評価表に記入の上、3 月 25 日までに事務局、事務局長、企画調整委員長へ返信する。

2. 平成 27 年度の会議日程（修正版）について（荻原事務局長）平成 27 年度の会議日程について修正を行った。

3. 日本精神神経学会から依頼のあった男女共同参画推進共同宣言への賛同について（荻原事務局長）男女共同参画推進共同宣言への賛同の依頼があり、賛同することとする。

4. 協会パンフレット等の養成校への配布について（荻原事務局長）パンフレットの無料配布数を 50 枚から 200 枚に変更し、200 枚以上は実費とする。

5. 渉外活動報告 文書報告

三澤理事：2 月 5 日特別支援教育ネットワーク推進委員会に出席した。高校での支援が開始される。発達障害支援施策等について報告があった。

小林毅理事：①1 月 13 日チーム医療推進協議会運営会議開催。法人化に向けて活動している。②2 月 11 日日本における多職種連携コンピテンシーの開発シンポジウムが開催された。③健康増進事業の健康局スマートライフプロジェクト推進委員会に参加した。

高島理事：2 月 7 日リンパ浮腫研修委員会に出席した。研修修了後のテスト実施に向けて検討している。

苅山理事：1 月 24 日リハビリテーション医療関連団体協議会のグランドデザイン部会に出席。3 月末グランドデザイン完成予定。委員は任期終了し改選される。

中村会長：①指定規則改正委員会の予算がおりの予定。②2月18日に理学療法士協会会長・日本病院施設協会会長とともに日本医師会を訪問。来年度からスタートする地域リハビリテーション活動推進事業について協力要請した。生活行為向上マネジメントについて、3月15日に日本医師会でプレゼンする予定。

6. 日本作業療法士連盟報告（谷連盟担当理事）3月22日、研修会実施。2月22日、日本作業療法士連盟の総会開催予定。同日大阪府作業療法士連盟設立総会開催予定。静岡県で連盟設立の動きがある。27年1月現在の連盟会員数は879名。

7. 訪問リハビリテーション振興財団報告（谷財団担当理事）1月26日事業所経営会議開催。2月13日第3回処遇改善検討ワーキング会議開催。2月14日～15日第3回訪問リハビリテーション管理者研修会開催。

8. その他 荻原事務局長：①平成27年度がんのリハビリテーション研修運営委員として小林毅理事、蓬萊谷氏に依頼する。②リンパ浮腫研修会の委員として高島理事と吉澤氏に依頼する。

三澤理事：福祉サービス料の報酬改正があり、2月12日に改正案が示された。

II 審議事項

1. 規約の整備について（荻原事務局長）

1) 定款施行規則（改正案）都道府県における会員の位置づけの明確化、常務理事会・新設委員会等に関する規程の整備、学術部の業務分掌への追加等の改正を行う。提案された案の一部について、表現の整理を行う。→継続審議

2) 47都道府県委員会規程（案）準備委員会で原案を作成し、全士会と質疑応答を行い、修正を重ねて最終案を作成した。→承認

2. 日本作業療法士協会と都道府県作業療法士協会との関係に関する協定書（案）について（荻原事務局長）全士会と質疑応答を行い、修正を重ねて最終案を作成した。各士会で機関決定され次第、締結日を平成27年4月1日に遡り締結手続きを行う。→承認

3. 作業療法白書2015アンケートについて（荻原事務局長・小賀野企画調整委員長）アンケート案を作成した。3月10日までに事務局に意見をいただきたい。→承認

4. 平成27年度特別表彰候補者の審査結果について（清水順表彰審査会委員長）特別表彰該当者はいなかった。WFOT世界大会運営に尽力された士会への感謝状を贈呈する。→承認

5. **会員の入退会及び休会について**（荻原事務局長）平成 27 年 1 月 31 日現在の休会申請状況をまとめた。会費未納による会員資格喪失後の再度入会希望者 4 名。未納分は精算済み。賛助会員 C 会員の専門学校 1 校が退会。B 会員への入会希望 1 社。 →承認
6. **専門作業療法士制度について**（陣内教育部長）
- 1) **専門作業療法士（訪問作業療法分野）研修カリキュラムの拡張等** 分野特定について承認済み。理事会の意見をもとに、研修カリキュラム等の拡張を行った。 →承認
 - 2) **専門分野特定の検討の変遷と現状および今後の方向性** 専門分野特定の検討の変遷及び基本的な考え方。運用中の 8 分野の現状をまとめた。今後の方向性について意見をいただきたい。 →承認
7. **教育関連審査結果について**（陣内教育部長）
- 1) **平成 26 年度第 4 回認定作業療法士認定審査** 資格認定申請 44 名、認定更新申請 19 名、計 63 名について可と判定した。 →承認
 - 2) **専門作業療法士資格認定審査（試験）・認定作業療法士資格再認定審査（試験）** 専門作業療法士受験者 17 名、合格者 15 名、不合格者 2 名。認定作業療法士受験者 6 名、合格者 6 名。 →承認
 - 3) **平成 26 年度第 4 回臨床実習指導者・指導施設の審査** 臨床実習指導者研修修了認定申請 51 件、臨床実習指導施設認定申請 7 件を可と判定した。 →承認